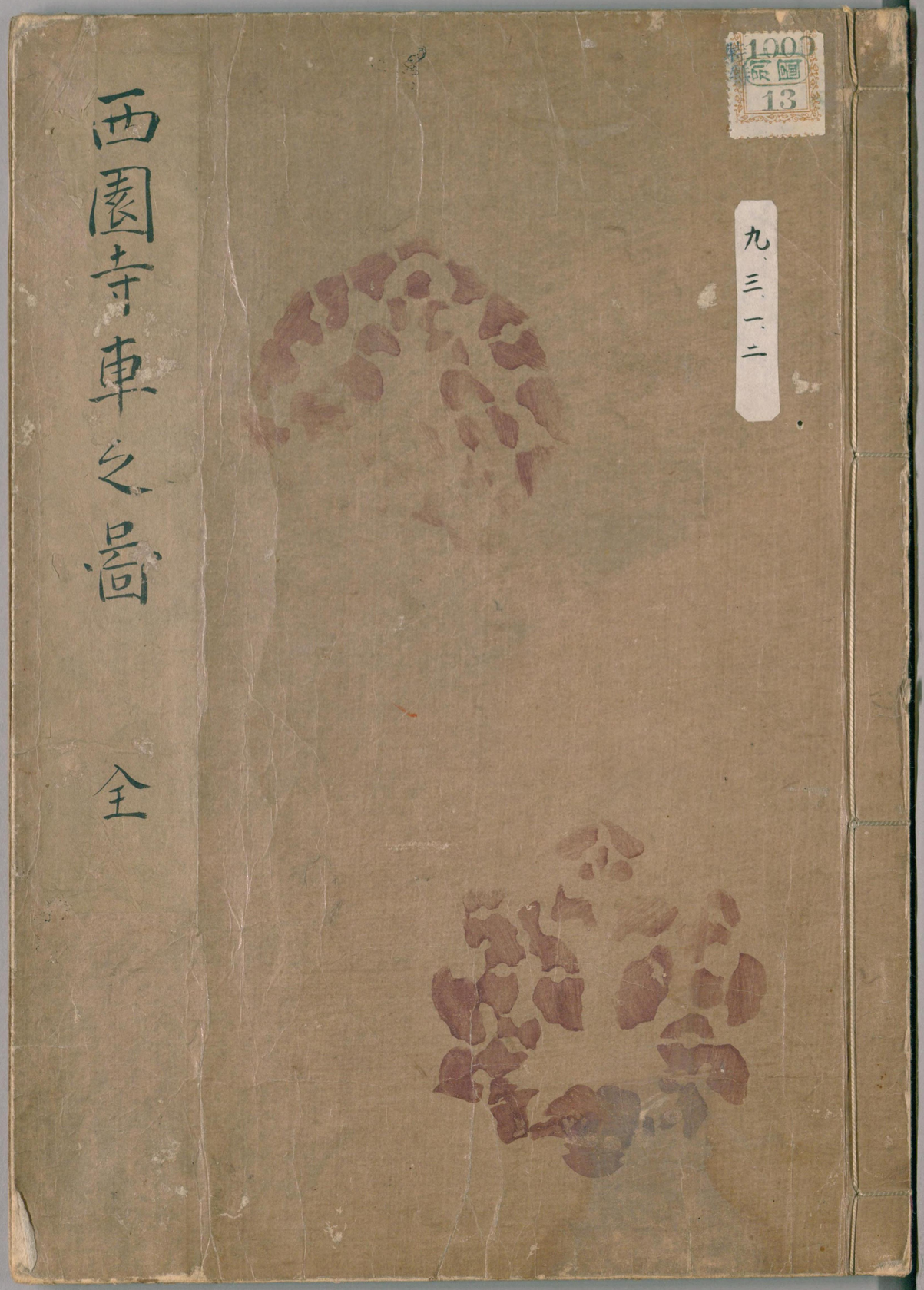
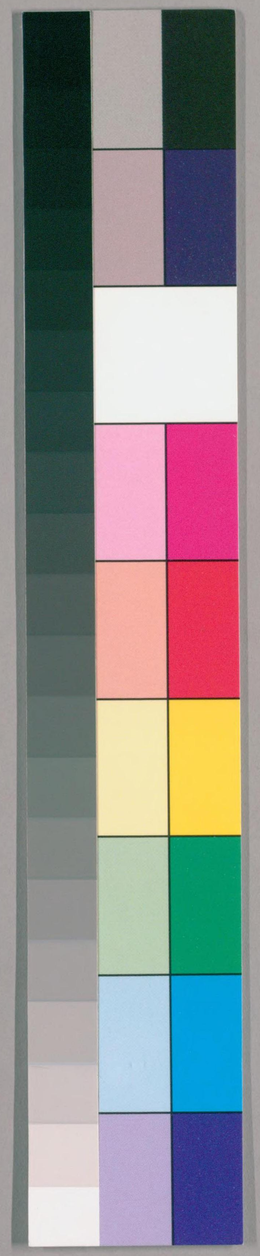


西園寺車之圖

全

特別 1000 圖 13

九、三、一、二



国立国会図書館　タイトル『西園寺車之図』　請求記号 寄別9-3-1-2

ガラス使用

大石真弔筆

西園寺殿車圖

一冊

真蹟無疑者也

子弔誌

西園寺

車繪圖

大將以後秘

納言大將 半蔀 綱代

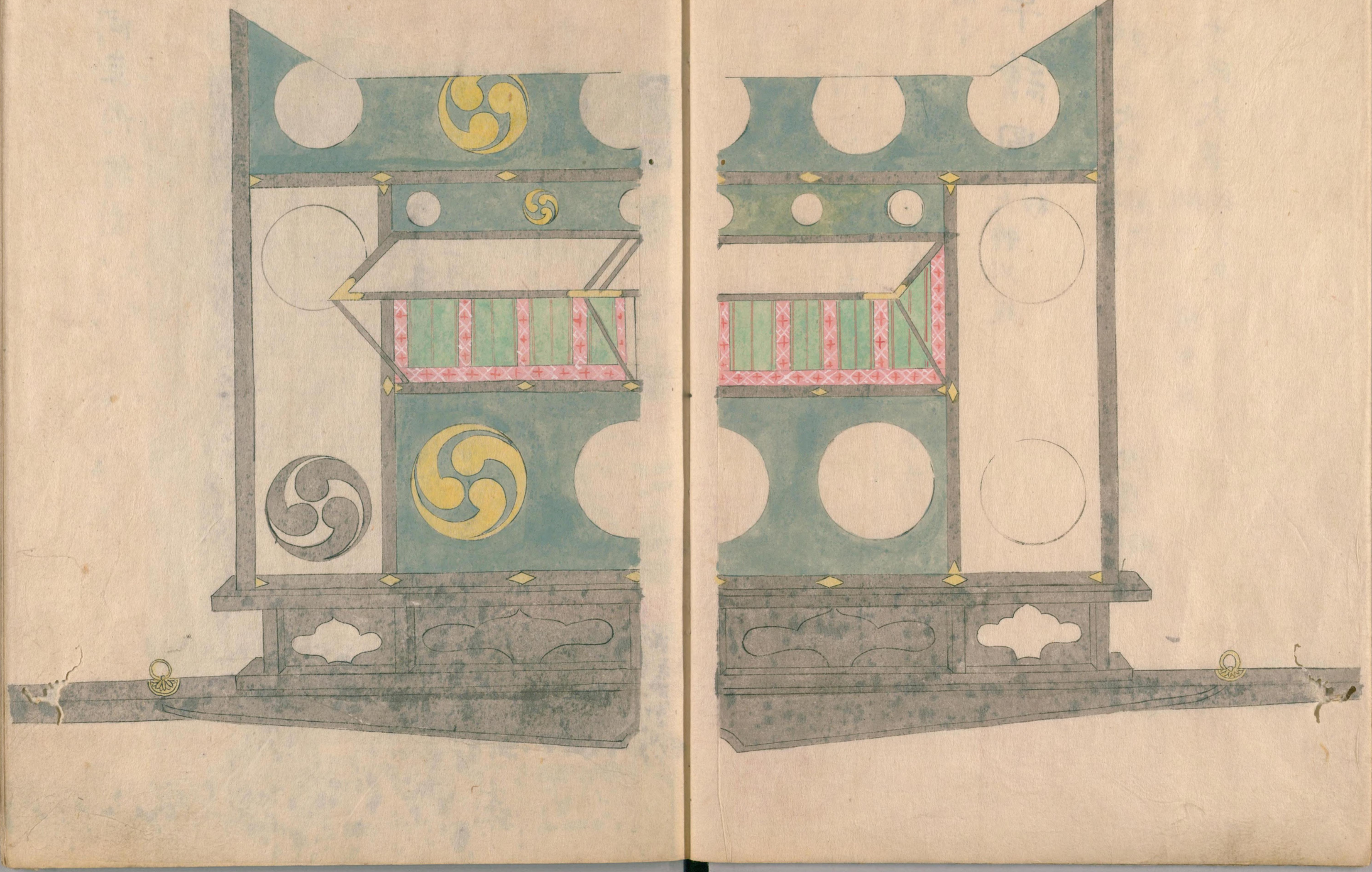
太政大臣 綱代 綱代庇 檳榔庇

大臣 半蔀 綱代

飛田文庫

国立国会図書館　タイトル『西園寺車之図』　請求記号 寄別9-3-1-2

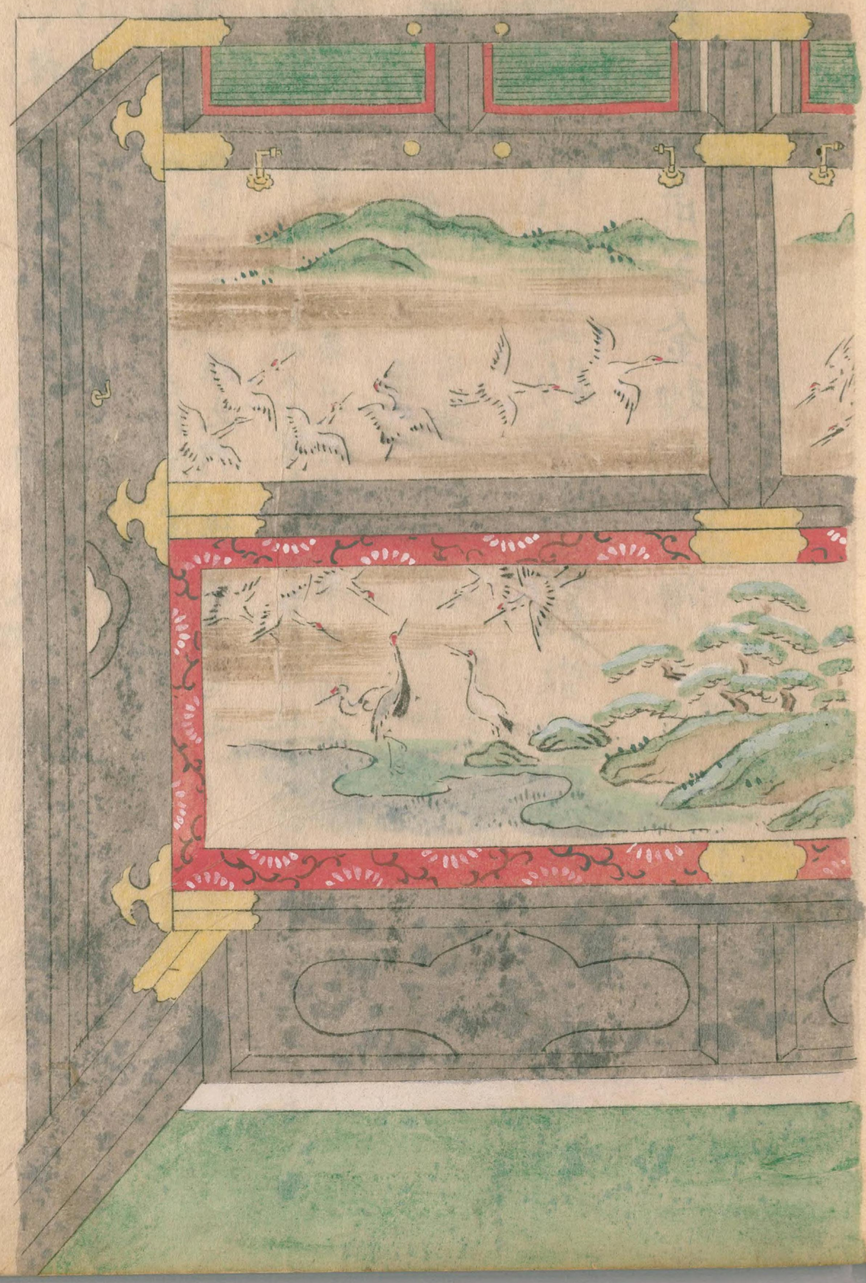
ガラス使用

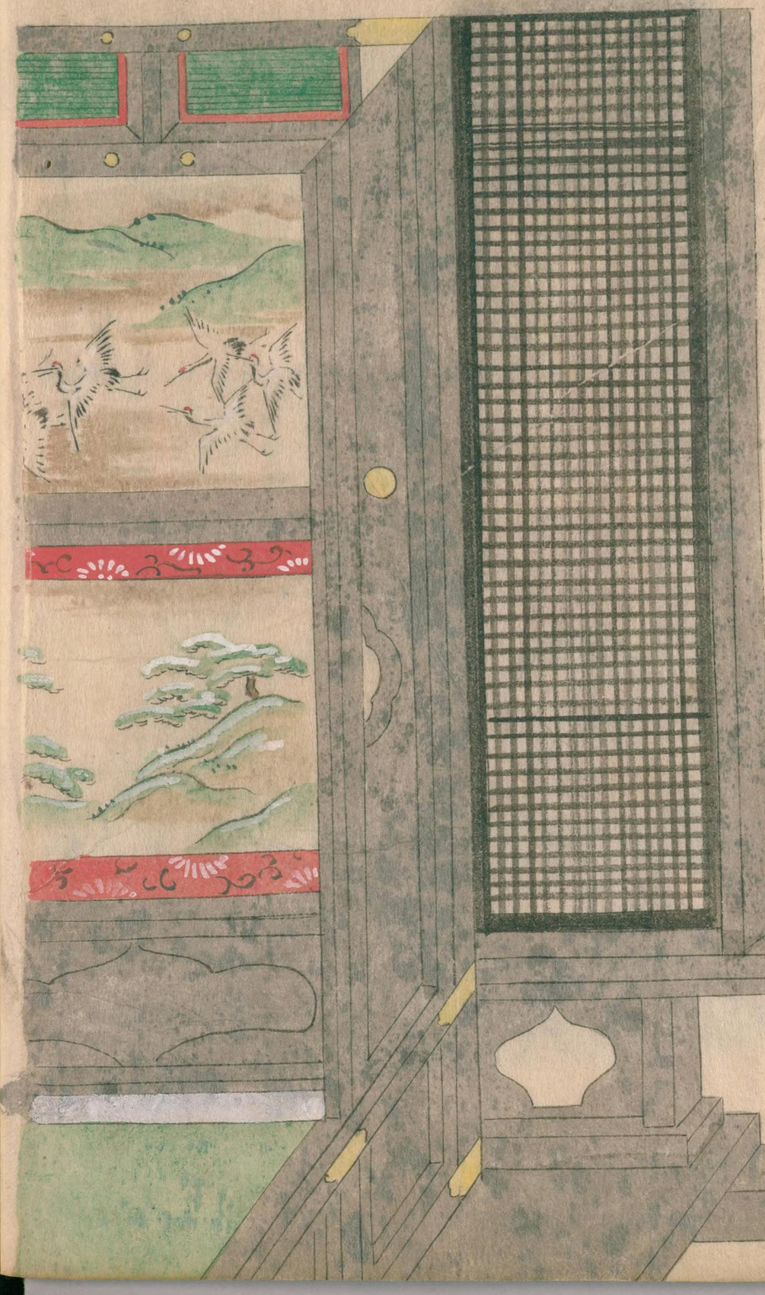


国立国会図書館　　タイトル『西園寺車之図』　請求記号　寄別9-3-1-2

ガラス使用

同車内繪圖　大臣并大將無差別
庇車又同





国立国会図書館　タイトル『西園寺車之図』　請求記号 寄別9-3-1-2

ガラス使用

1000
13
別圖

納言大將半蔀車

一 綱代 棟之上ヘ物見ノ上下例綱代也文如恒半蔀ノ上ヘ
白綱代無文裏小格子如例子袖ハ白綱代以漆畫文或記云半蔀ノ上
例綱代云々度々記不同

一 物見板 外ニハ簾ヲ採色内ニハ畫遠山霞鶴等
下ヘ落入之様構之内ニ構懸金懸之

一 立板 小葵綾ヲ張テ畫四季繪尤之前春同後秋右之前夏同後冬
赤地錦縁上下四角并其間有平金銅金物

一 半蔀上金 銅金

一 外金物并開戸金物等黒赤銅散物内金物并雨皮付 有栗形

簾懸半蔀角等金物銅黄物

一 下張 白色紙有薄

一 簾 青編糸五緒一ハ文藍革縁文小鞆繪
裏ノ縁ハ青唐綾上緒不入革崎

一 物見簾 編糸并裏縁等如先青地錦縁小文
一方ニ二枚別懸緒二筋組

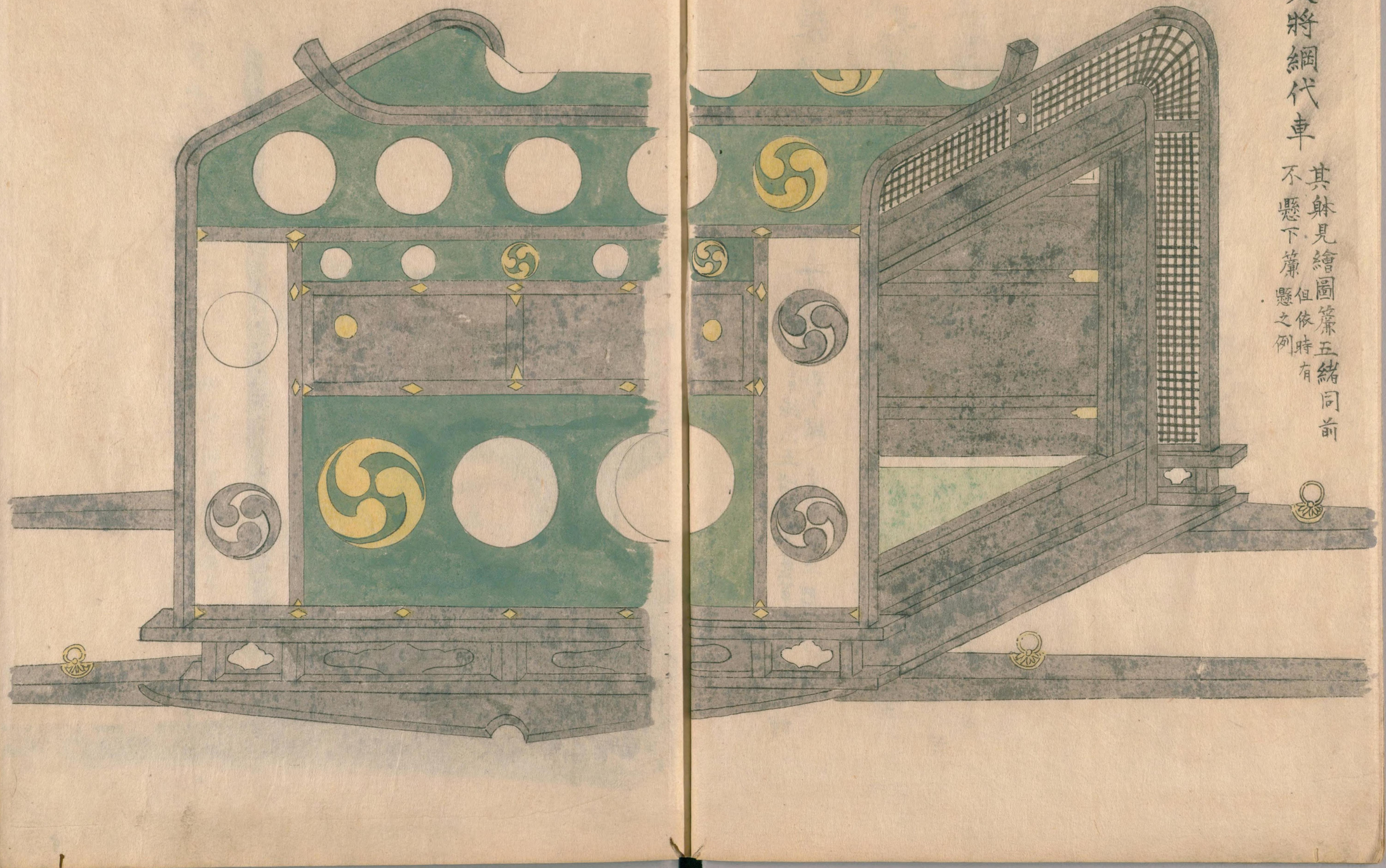
一 疊 京筵
大紋高麗縁

一 下簾 青末濃
如例

一 鞦 畝諸
総

一 榻 散物金物黒赤銅綱代并八葉
車之時猶用此榻當家如此

納言大將綱代車



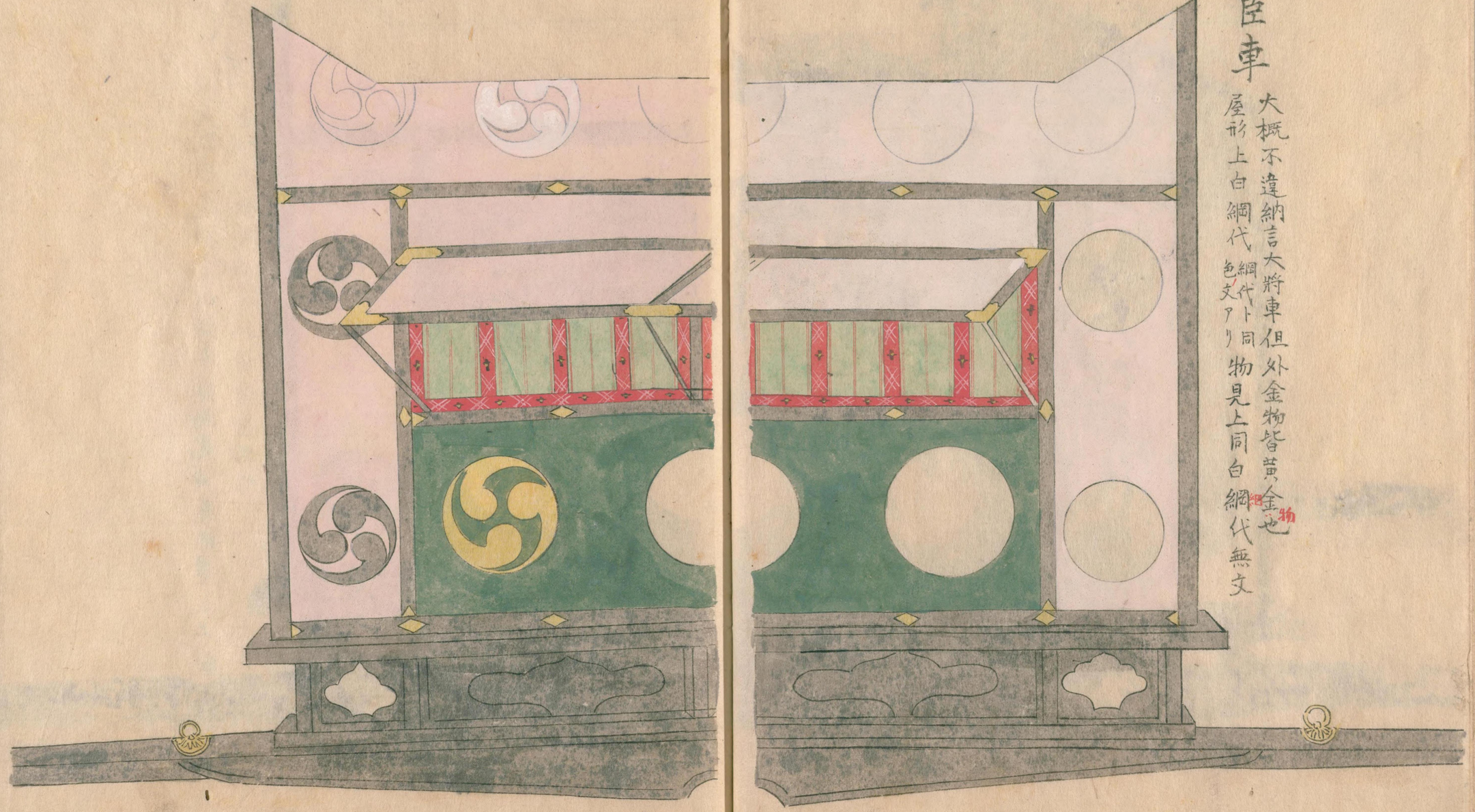
其躰見繪圖簾五緒同前
但依時有不懸下簾之例

国立国会図書館　タイトル『西園寺車之図』　請求記号 寄別9-3-1-2

ガラス使用

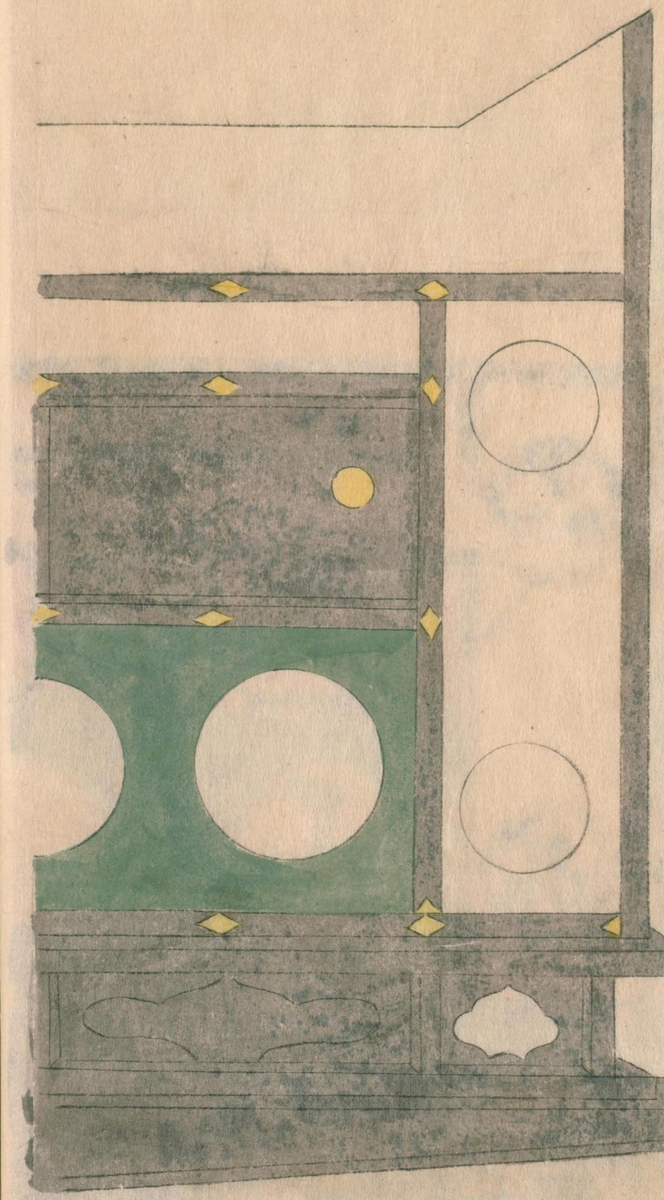
大臣車

大概不違納言大將車但外金物皆黃金也
屋形上白綱代綱代ト同色文アリ物見上同白綱代無文



国立国会図書館　タイトル『西園寺車之図』　請求記号 寄別9-3-1-2

ガラス使用

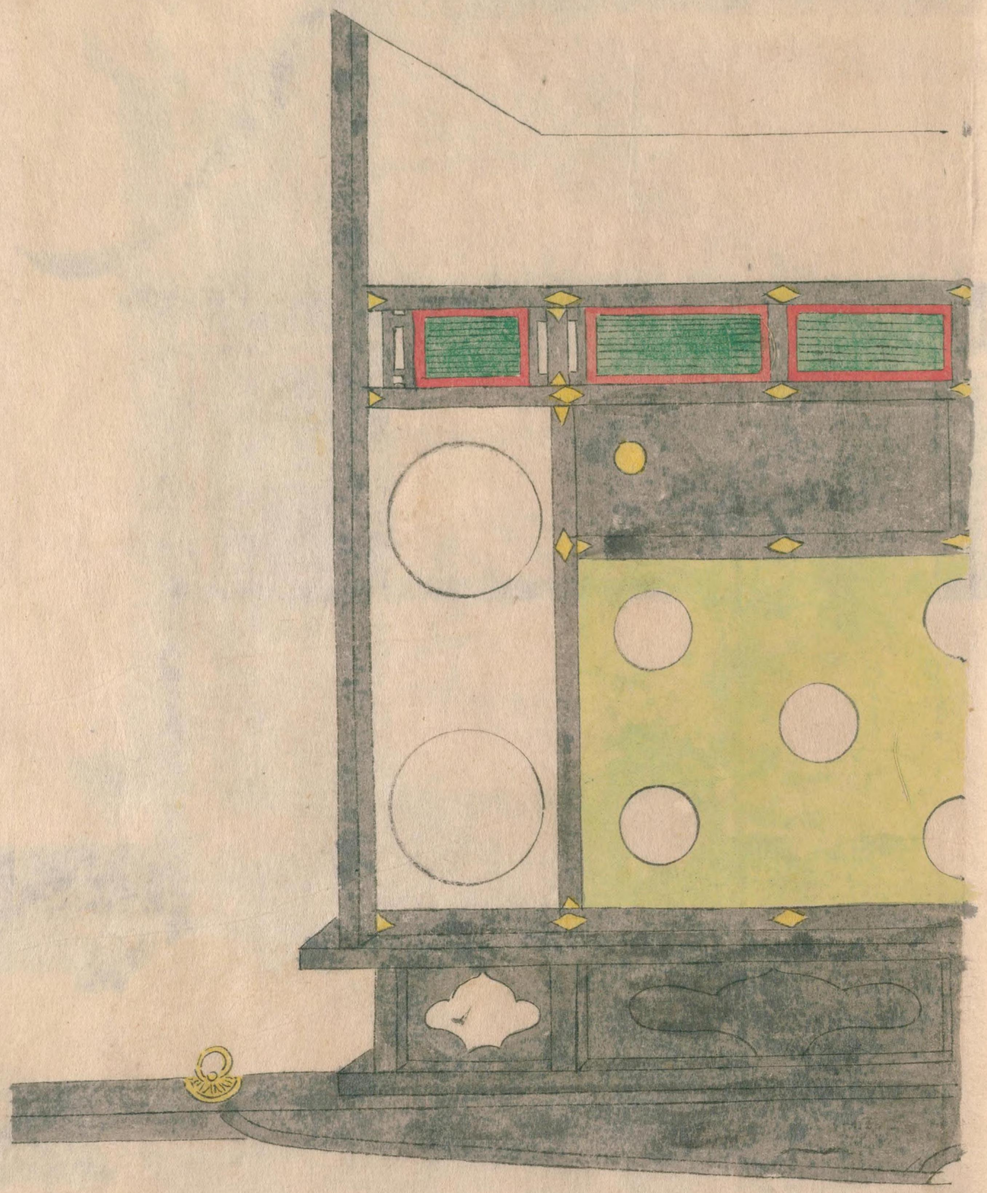


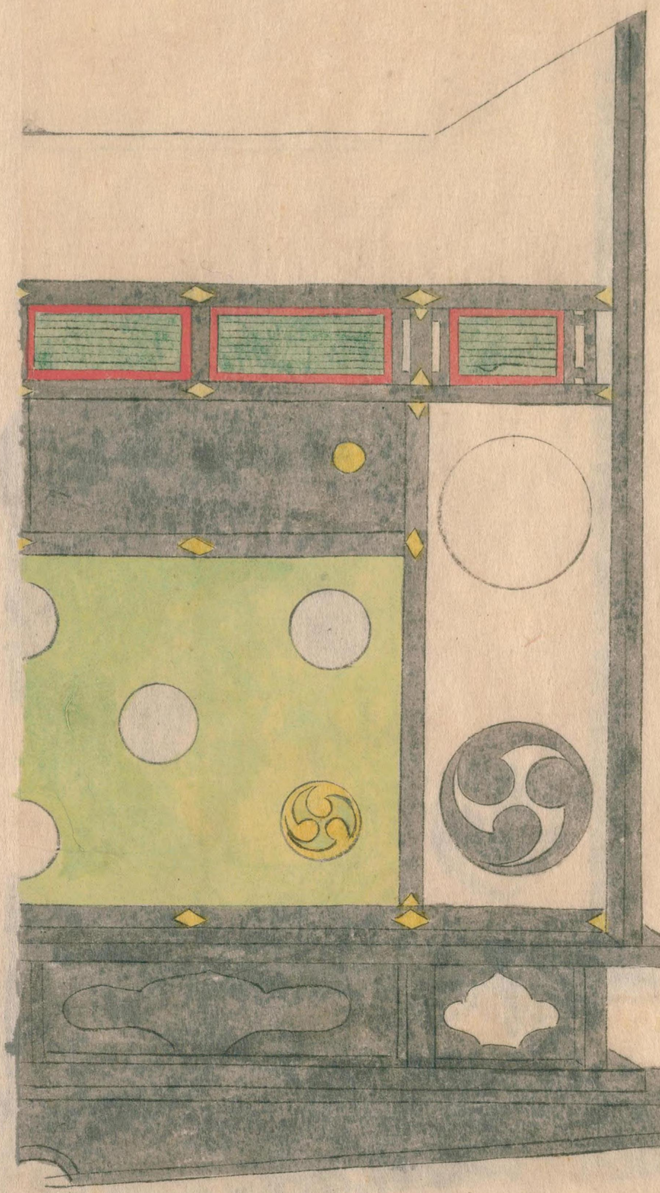
同綱代車

大概不違納言大將車但物見并屋形等之上
白綱代無文外金物皆黃金物也

国立国会図書館　タイトル『西園寺車之図』 請求記号 寄別9-3-1-2

ガラス使用





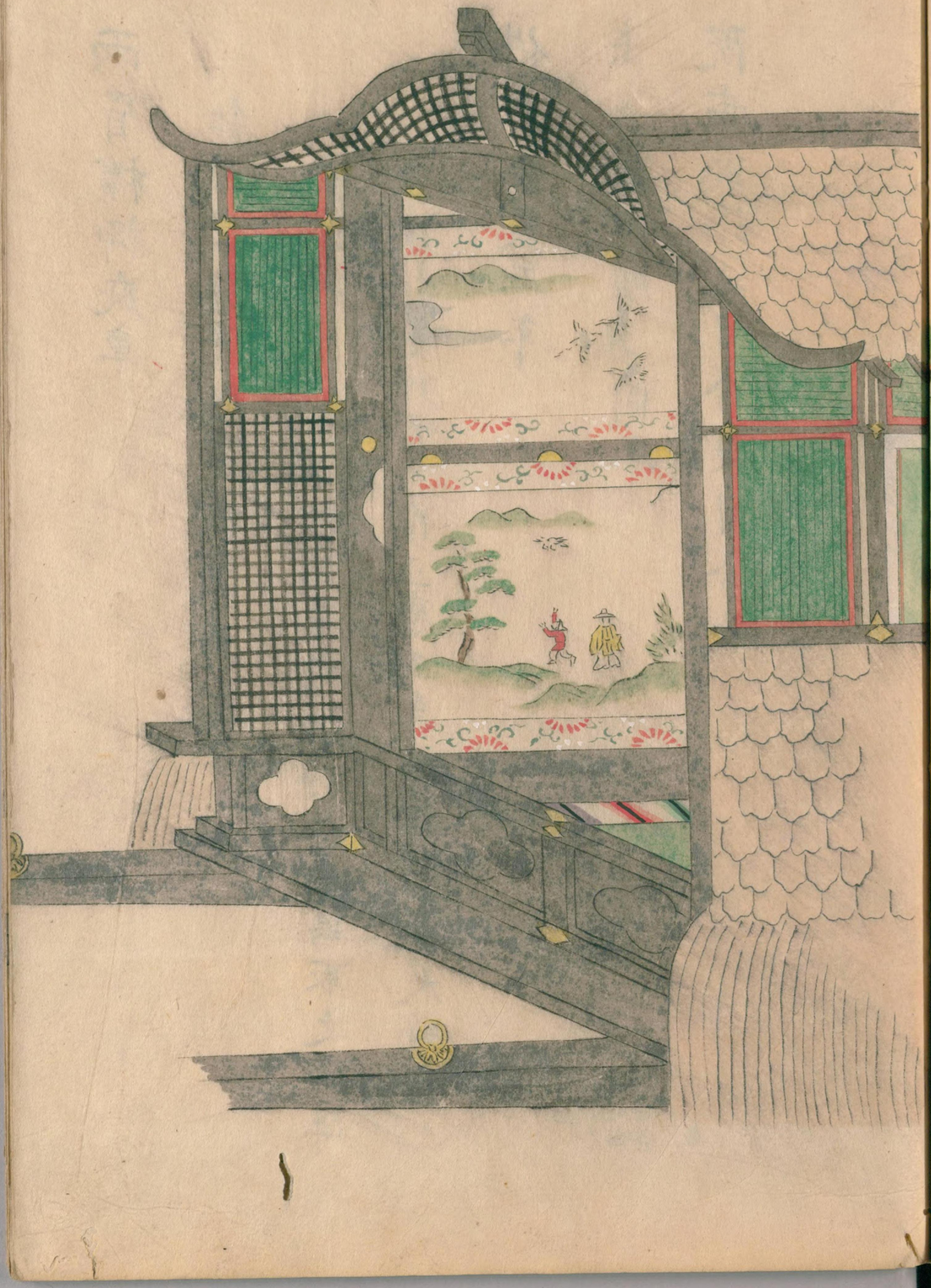
綱代車

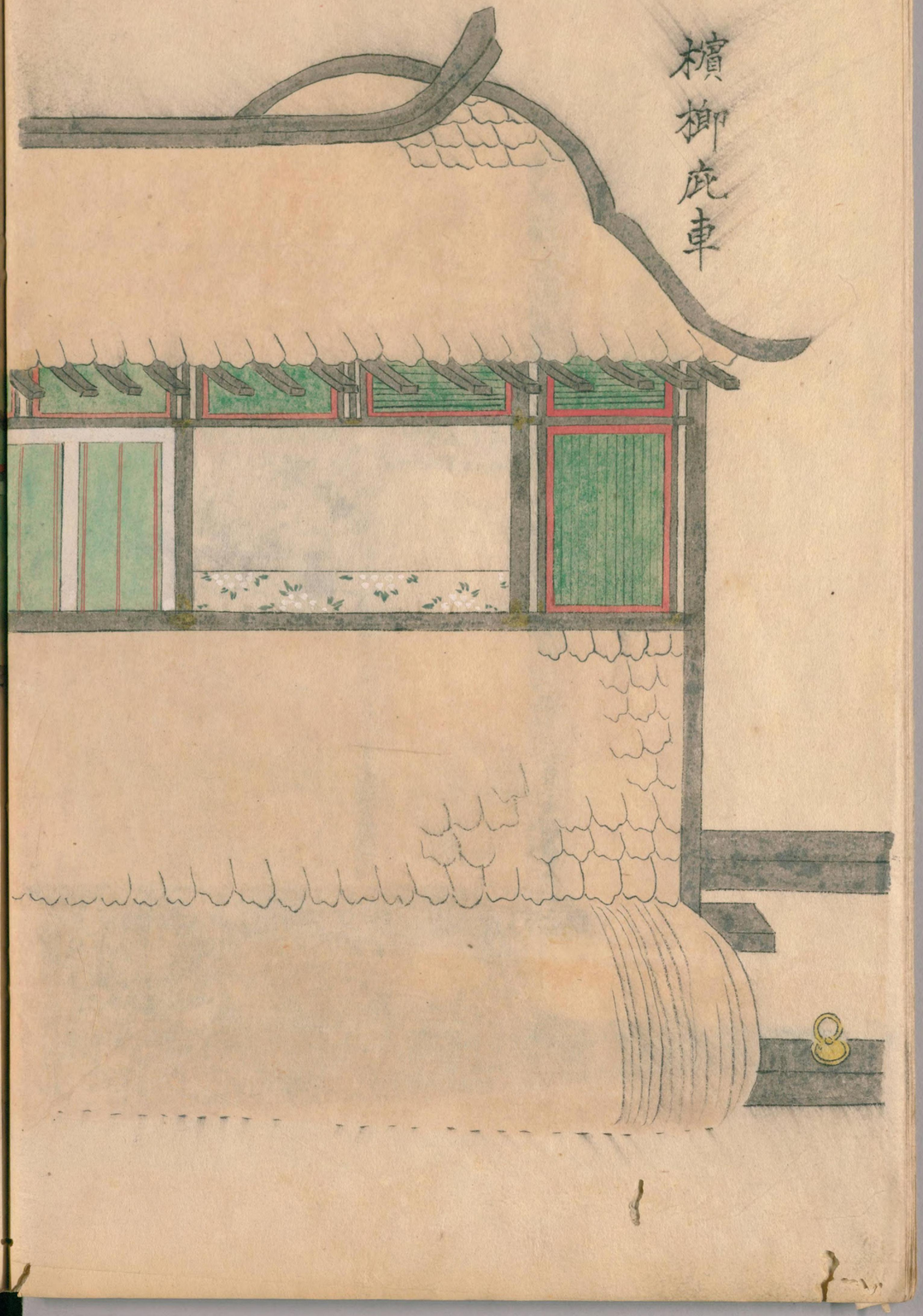
任相國之後乘之大概不違尋常大臣車
但物見上有横連子也

国立国会図書館　タイトル『西園寺車之図』　請求記号　寄別9-3-1-2

ガラス使用

檳榔庇車





国立国会図書館　タイトル『西園寺車之図』　請求記号 寄別9-3-1-2

ガラス使用

兩眉檳榔庇車

銘曰常盤井入道相國車圖

建治年中故花山相國遣繪師於北山寫取之而件車破損無跡形之間正應五年夏借請左大將寫之

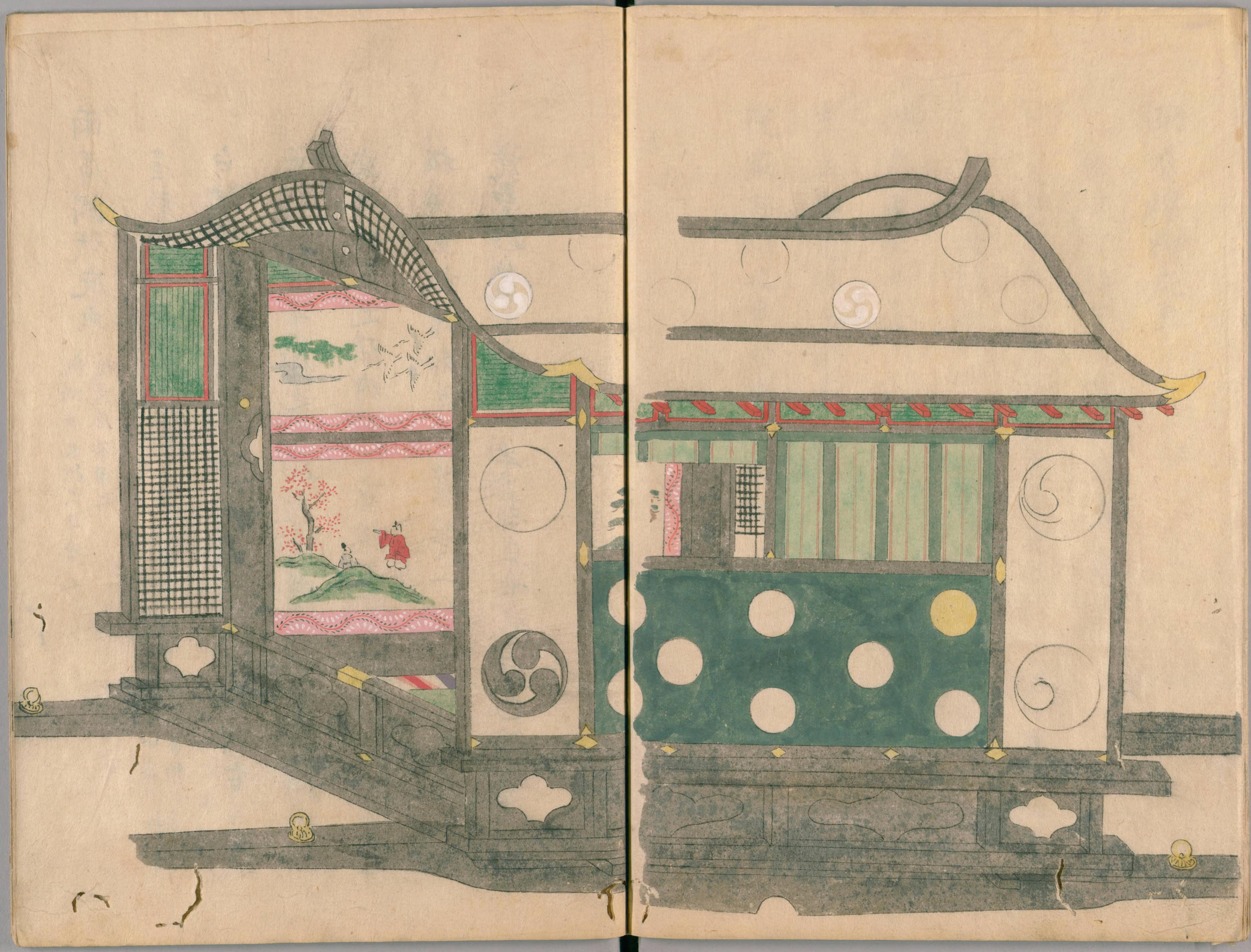
件車建長五年

主上御元服并同年

院寂勝講之日令乘用給歟

国立国会図書館　タイトル『西園寺車之図』　請求記号 寄別9-3-1-2

ガラス使用



国立国会図書館　　タイトル『西園寺車之図』　請求記号　寄別9-3-1-2

ガラス使用

雨眉綱代庇車 執柄并太政大臣乗之 他之大臣不用之

屋形上白綱(細)代 有同色之小鞆繪 庇上同白綱(細)代 無文四角ニ有折金物 袖同

白綱(細)代 以漆畫大鞆繪 物見ノ下例綱代 文小鞆繪 袖内有立連

子 朱ノ細メム有 其下例之子如恒庇懸朱垂(垂)木 無瑠金物 墻塗黄土

庇與物見之間内外ニ有横連子 朱ノ細メム有 無用有折金物 物見

板并立板繪物見小簾等一如半蔀車大文高

麗疊 京筵 簾下簾如半蔀車下張白色紙 有薄 薫

金物榻畝諸総鞦七枚輪 或ハ八枚云々 有開戸如半

蔀車

以上當家代々記録如此正應五所被調用又

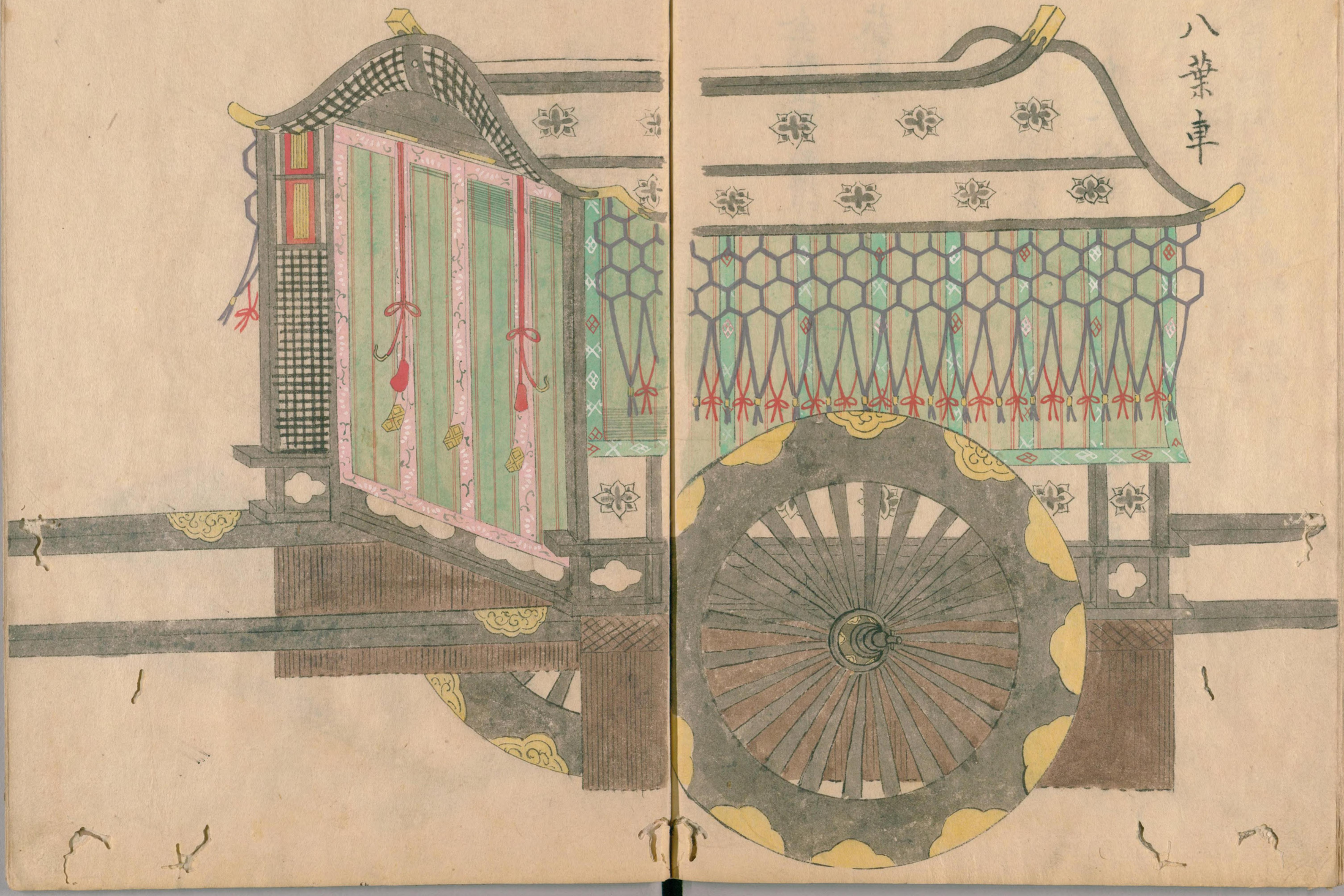
如此此外件車大概見寛喜忠廣記 兵杖之後 直衣始

弘長菊圖 直衣始日等

以上明治十三年一月廿九日校之

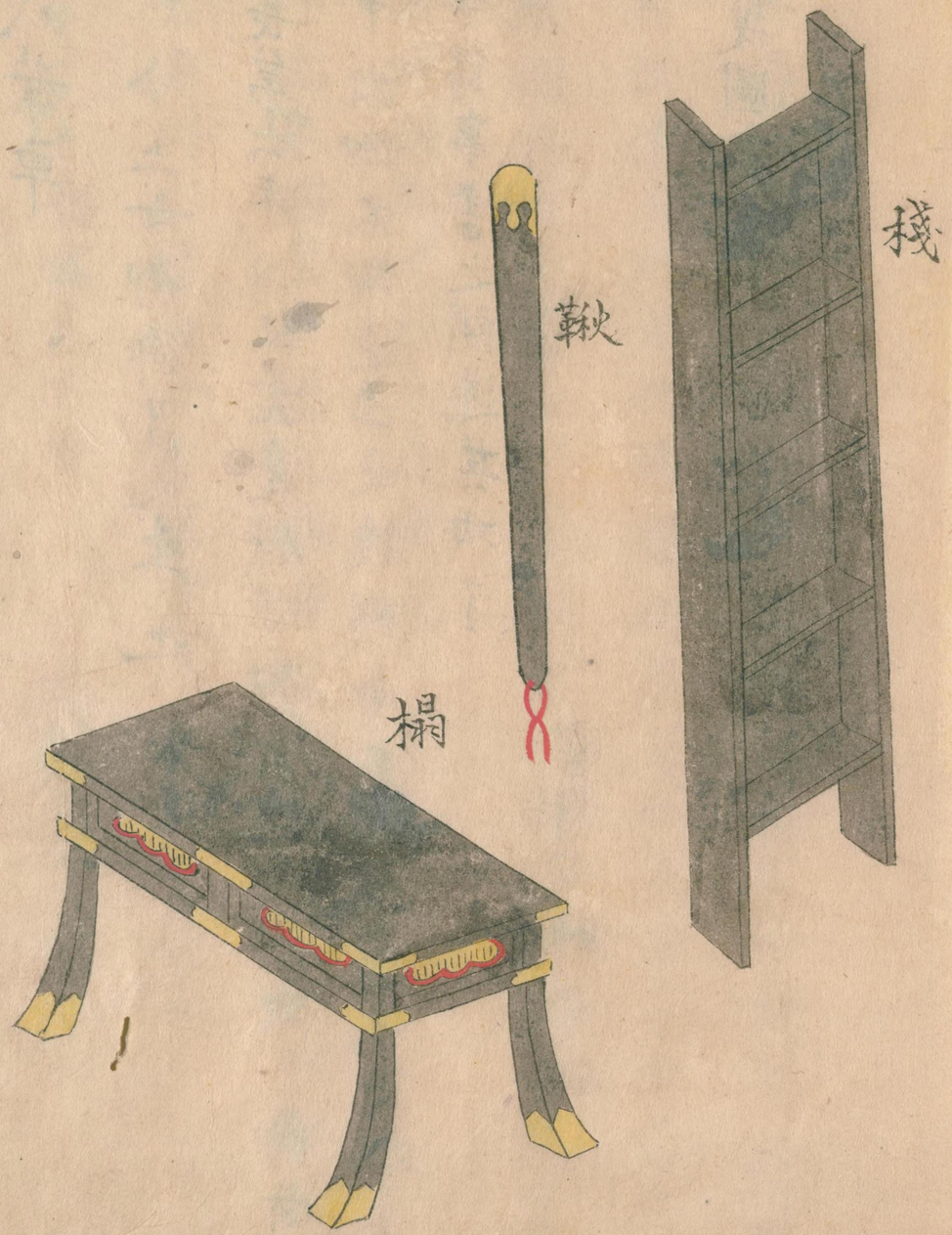
千帋

八葉車



国立国会図書館　　タイトル『西園寺車之図』　請求記号　寄別9-3-1-2

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『西園寺車之図』　請求記号 寄別9-3-1-2

ガラス使用

八葉車

今上女御御召之車也

慶長第六年辛丑孟夏殿下御叅内之砌於　御前
被申出御本御退出之後則命畫工令圖之爲拙者
被令寫事書之間遂其功了

宮内少輔幸綱

雨霞圖裏書之

特別 1000 圖 13

此車疊如此繪圖者大文高麗縁圖之若繪師之誤
歟其故者凡此車既爲檳榔然者如尋常毛車疊可
爲繧繝縁哉又簾并下簾鞦車不見此圖同不可違
毛車歟猶委可訪先達者也
右件之車圖者申請九條禪定殿下圓性秘在御本
令右少將言諸頓令書寫寔以可爲亀鏡乎

慶長十暦霜月下旬

前龍作持進藤判

国立国会図書館　タイトル『西園寺車之図』　請求記号 寄別9-3-1-2
ガラス使用

国立国会図書館　　タイトル『西園寺車之図』　請求記号　寄別9-3-1-2

ガラス使用